



# かみかわ町議会だより

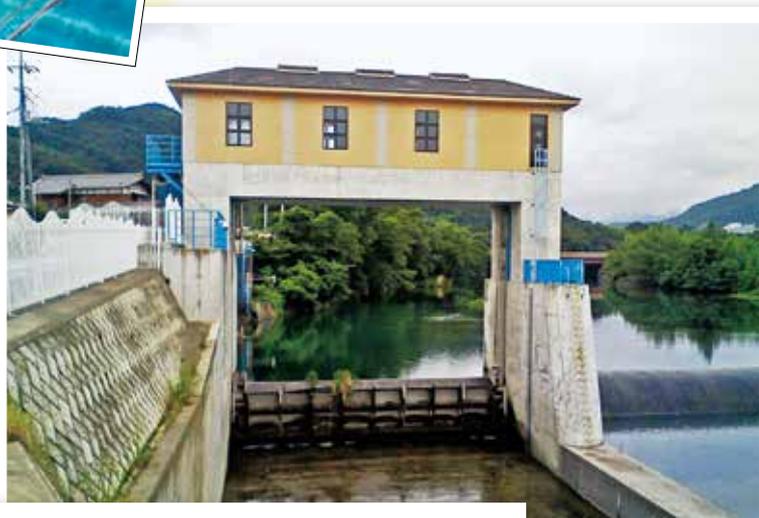
No. 62

令和3年  
6月1日発行



見やすく、読みやすい、  
議会だよりに取り組んでいます

かみかわ町議会だよりはユニバーサルデザインフォントを使用しています。



撮影者「フォーカス友の会」  
小笠原 智弘さん／船山 俊策さん



## 主な内容

- ◇令和3年2月臨時会 一般会計補正予算を可決
- ◇令和3年3月定例会 一般会計及び特別会計の当初予算等を可決
- ◇令和3年5月臨時会 新たな議会構成を決定

## 議会の傍聴について

新型コロナウイルスの感染状況により、議会の傍聴人数を制限する場合がありますので、ご了承ください。

第4回定例会は 6月 4日(金) [午前9時～ 一般質問等] から  
11日(金) [午前9時～ 質疑・討論・採決等] を予定しています。

# 臨時会を開催

## 議案審議の結果

### ◇2月臨時会

第1回臨時会は、令和2年度一般会計補正予算が審議され、可決されました。

新型コロナウイルスワクチン接種事業として、各種委託料やシステム使用料が予算計上されました。

## 予算関係

◎令和2年度神川町一般会計補

正予算(第7号)

歳入歳出それぞれ2,935万円を追加し、総額を88億243万9千円とするもの。

○歳入に追加された項目

国庫支出金 2,935万円

○歳出に追加された項目

衛生費 2,935万円

〈審議結果〉全員賛成 原案可決

### ◇5月臨時会

第3回臨時会は、5月7日から12日までの6日間の会期で開かれ、契約議案1件、報告議案1件が審議され、全て可決・承認されました。また、議長・副議長の選出をはじめ、委員会等の構成を行いました。さらに、監査委員(議会選出)も同意しました。

議会の構成が新しくなりました  
(令和3年5月12日)



副議長  
柴崎愛子



議長  
清水敏信

#### 総務経済常任委員会

委員長 野口弘吉  
副委員長 堀川光宣  
委員 桜川久晃  
田中隆久  
柴崎愛子  
清水敏信

#### 文教厚生常任委員会

委員長 坂本貴佳  
副委員長 川浦雅子  
委員 四方田繁男  
廣川学  
落合周一  
赤羽奈保子

#### 議会運営委員会

委員長 桜沢晃  
副委員長 赤羽奈保子  
委員 田中隆久  
野口弘吉  
坂本貴佳

#### 児玉都市広域市町村圏組合議会議員

清水敏信  
柴崎愛子

#### 監査委員(議会選出)

田中隆久

## 第3回臨時会議案一覧及び審議結果

議案名等と主な内容		審議結果
町長提出議案	物品購入契約の締結について 総合福祉センターの空調機器購入について契約を締結するもの。	○
	専決処分の承認を求めることについて 神川町税条例等の一部を改正するもの。	○
	監査委員の選任につき同意を求めることについて 柴崎愛子氏の辞職に伴い、町長から選任案が提出され、田中隆久氏が満場一致で同意されました。	○

# 3月定例会：一般質問

一般質問とは、議員が町の現在の施策、将来の考え方や説明を町長などに求め、町民のための適切な町政運営を行っているかチェックするものです。3月定例会では、8人の議員が質問しました。

※一般質問の全文は、議会事務局の会議録で閲覧することが出来ます。また、町ホームページでも閲覧出来ます。



質問者	質問事項	質問要旨	ページ
柴崎 愛子	1. 環境美化・交通安全対策について	1 町民挙げての「コセンダングサ(ひっつき虫)」退治について	4
川浦 雅子	1. コロナ禍における生活困窮者支援について 2. 外出自粛に伴う心身の健康維持対策について 3. ハラスメントを根絶するための取組について	1 困窮者への対応と生活保護申請の呼びかけについて 1 現役世代への対応とフレイル予防について 1 人権を尊重しジェンダー平等社会をつくる取組は	5
坂本 貴佳	1. 新型コロナウイルスについて 2. 町所有の土地について	1 新型コロナウイルスの感染チェック体制について 1 未使用の所有地について	6
桜沢 晃	1. 消防水利について	1 充足率及び点検状況について 2 今後の整備について 3 設置場所の周知及び町民の役割について	7
落合 周一	1. 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について	1 新型コロナウイルス感染症のワクチンの接種準備について	8
堀川 光宣	1. 海洋センターのプールについて	1 施設の管理と今後について	9
廣川 学	1. 結婚相談業務終了後の婚活の考え方について	1 事業終了後である今年度の現状について 2 イベントなどの実施が厳しいなかでの方針について	10
野口 弘吉	1. まちづくりの基本的な考えについて	1 まちづくりの課題（道路整備）と対策について 2 地域資源の活用と地域活性化について	11

# 一般質問



## 柴崎愛子議員

### ◆環境美化・交通安全対策について

#### 「町民挙げての「コセンダングサ(ひつつき虫)退治について」

ひつつき虫の種は、刺状の瘦果で一つの塊を数えると50もの種がありました。非常に生長力のあるひつつき虫は増え続けています。近年、道端や水路脇または空地や空き家、遊休農地等に自生し、はびこっています。車道と歩道境の舗装の切れ目にも入り込み、大きく成長し通行を妨げています。その面積をどんどん広げて、23の行政区全てに自生してまゝ。町では幹線道路を中心に年3回の刈り払いしていること。さらに、職員の方たちが刈り払いしていますが、ひつつき虫の繁殖力と生長力に追いつかない状況と考えます。

この状況を改善していくには、区長会にお願いをし、5月のご

みゼロ運動の時に道端や水路脇等のひつつき虫の引き抜き、または、刈り取りを地域住民にお願いをしてはどうでしょうか。

また、除草方法は

- ・根気強く引き抜くこと。
- ・種ができる前に除草する。
- ・抜いたひつつき虫は直ぐにゴミ袋に入れて処理する。

そのまま放置したり、積んで乾燥させると種を付けてしまうこと等、広報することについて町の考えを伺います。

### 答え 町長

「適切な時期に除草できるよう町道の適正な維持管理に努めます」

町道や歩道にかかる除草対策はシルバー人材センターに委託し、年3回、また応急的に職員による直営作業をし、幹線道路や通学路を主として実施しています。議員ご指摘のコセンダング



道路両側に繁茂し、道幅が狭くなっています



さらに成長し、道路を狭めています

グサは生命力が強く、9月から10月の花が咲く頃までに除草するのがベストですが、雑草等が繁茂する時期は、幹線道路や通学路の除草が追い付かないこともあります。ですが、できるだけ適切な時期に除草できるよう、今後も町道の適正な維持管理に努めます。

また、ごみゼロ運動等の行事を利用して町民挙げての対策で

ですが、町としては町民の方に個人の農地や宅地も含まれると思いますので、そこに立ち入っての作業を依頼することは、所有権等の観点から難しいと考えます。

除草等道路における安全対策上の必要な箇所につきましては、ご連絡を頂ければ、担当課である建設課で対処、対応します。

## 一般質問



川浦雅子議員

### ◆コロナ禍における生活困窮者支援について

生活保護申請は、住民の権利です。生活保護は、恥と思う「スティグマ」と、利用者への社会的「バッシング(非難すること)」を無くす努力をして頂きたい。生活に困った人に必要な支援が行き届くための対応について、町の考えを伺います。

**答え** 町長

**「関係機関と連携し支援します」**

町では、生活困窮の相談から、生活保護の申請書受領及び進達を行って頂きます。町のホームページでは、生活保護の相談窓口のお知らせをしています。また、生活の困り事の相談先として、町やアスポート相談支援センターを、広報紙への掲載や町民福祉課窓口にて、チラシを設置してまいります。

今後も、生活困窮者が必要とする支援を速やかに受けられるよう、関係機関と連携し取り組んでまいります。

### ◆外出自粛に伴う心身の健康維持対策について

自粛生活でストレスによる食事、飲酒、喫煙の増加、運動不足による筋肉の衰えが懸念されます。

**答え** 町長

**「体操動画配信に取り組んでいます」**

コロナ禍での取組は、従来の参加型教室に代えて、自宅できる体操の動画配信や、体操教室のライブ配信等企画し、町民の健康維持対策を実施しています。また、自宅でも可能な運動

方法や、食事の改善についてのパンフレットも配布しています。町で行う特定保健指導では、現役世代から後期高齢者まで、健康診断により一定のリスクを持つ方には、生活習慣病の予防やフレイル対策に取り組んでいます。



### ◆ハラスメントを根絶するための取組について

日本のジェンダーギャップ指数は、153ヶ国中121位で、まだまだ、男尊女卑の価値観が根強く残っています。ジェンダー平等の理解が進まないこと、ハラスメント(人を嫌がらせること)を無くすことができません。対策について、町の考えを伺います。

また、学校教育では、子ども達が将来幸せに生きる権利を行使するため、そして、長期的に

は、ジェンダーを基にした暴力の抑制等に繋がる包括的性教育の推進と、教員による児童、生徒へのハラスメントを根絶するための取組を伺います。

**答え** 町長

**「女性の事業参画を促進します」**

ジェンダー平等は、社会的な大きな問題として人権政策の重要な柱の一つと考えています。女性の事業参画を促進し、また、来年度より全職員を対象としたハラスメント防止の研修を実施する予定です。

**答え** 教育長

**「教育活動や研修に努めます」**

ジェンダー平等社会の大きなテーマを学ぶことは、人権教育や保健体育のなかでの性教育等が使命を果たすと考えます。町内小中学校において、男女共同参画の視点に立った全ての教育活動を通して推進してまいります。教員のセクハラ等の問題は、国と教育界全体の課題です。教員の研修、面談、保護者向けアンケート等、実施しています。



坂本貴佳議員

## ◆新型コロナウイルスについて

「新型コロナウイルスの感染チェック体制について」

緊急事態宣言から1年経過した今も、新型コロナウイルスの沈静化は程遠く、ワクチンの入手も容易でない状況では、新型コロナウイルス感染の不安は今しばらく続き、感染防止には3密の協力依頼及び、早期ワクチン接種は必須で、併せてPCR検査の体制整備は急務です。

今後予想される新型コロナウイルスの再拡大、その防止及び感染を早期に見出し、感染者を重症化させないためには、PCR検査の体制整備が必要です。神川町ではPCR検査を希望する方が、当月中に検査・感染判定が出来るのでしょうか。今もって緊急事態宣言が続くなか、PCR検査の体制の現状と、今

後の整備体制を如何するのか、町の考えを伺います。

【答え】町長

「今後も支援体制を継続します」

今まで新型コロナウイルス感染症は、本庄保健所や県民サポートセンターの指導でPCR検査の集中管理を行い、本庄市児玉郡医師会は昨年の6月に医師会PCR検査センターを開設し、昨年12月からは新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療と検査を行える27医療機関が指定を受けています。濃厚接触者には、保健所が追跡調査を実施し結果は直接本人に伝え、必要であれば医療機関等の調整をします。クラスター発生施設等には保健所主導で集団の唾液検査等を実施し、患者の追跡調査を細かく実施する必要な方に漏れなく検査が実施で

きるような体制を維持していません。今後も管内の市町が本庄保健所への支援体制も行い、協力を継続していきます。

## ◆町所有の土地について

「未使用の所有地について」

四軒在家地区に、約3,700㎡の広大な神川町の所有農地があり、その保有目的は不明確で、担当課がシルバー人材センターを通し、年数回の除草をしています。また、日枝神社に隣接する町の所有地は、使用目的もなく管理だけを大字で行っています。

この様な町の未使用の土地を、町で実施する事業の代地として保有する事は理解できませんが、神川町で利用目的が限定される農地を数年にわたり保有する事に疑問を感じます。町で所有し使用目的の不明確な土地の管理を充実し、有効利用・町の活性化につなげ、財政の安定化に寄与するよう利用すべきと思いますが、現状での未使用の土地の面積、土地の管理状態、今後の利用方法をお聞かせ願います。

【答え】町長

「利活用を考えて、資産活用に努めます」

町所有の、この土地は、平成9年に浄水場建設予定地として買収し、その後人口減少傾向になり、平成27年計画は白紙になり現在に至っています。また、集会所裏のゲートボール場跡地は、未使用になった後も集会所敷地の一部ということで、行政区に一体管理をお願いしています。

町全体の未利用地の状況ですが、普通財産である町所有地のうち、山林や河川敷等を除き、面積が1筆100㎡以上の土地で有用な未利用地は、7筆・8,200㎡程あり、定期的に除草作業を行っています。

今後、新たな未利用地を発生させない取組をし、計画が途中で中止になった土地は、利用・活用方法等を考えて、有効活用を図り、よりよい資産活用となるように努めます。

# 一 般 質 問



桜沢 晃 議員

## ◆消防水利について

### 「充足率や点検・整備状況及び周知について」

消防水利、すなわち防火水槽、消火栓、街角消火器の町全体の充足率について伺います。

点検は、以前より広域消防神川分署職員により定期的に防火水槽の貯水調査や消火栓の放水試験が行われていたと思いますが、現在の状況について伺います。

今後の整備は、以前はよく行政区長から要望書等が上がってきていましたが、最近は少なくともなっている気がします。

新設の必要はないのか伺います。

設置場所の周知等は、平成14年当時は区長会で防火水槽や消火栓の位置図や調書を町から配布されていた記憶があります。

区長や町民の皆様にも消防水利



防火水槽（中新里地内）

がどこにあるのか知っていた方が、火災の際に初期消火活動や避難経路を確認するのに有効かと思いますがいかがでしょうか。

## 答え 町長

### 「充足率を高め、設置場所の周知を図ります」

充足率の算定基準となる防火水槽は245基、消火栓は80基、プールは5基あり、町全体の充足率は約70%となっています。

また、180基の街角消火器や自然水利、土地改良の給水栓もあり、活用しています。

点検は、広域消防が定期的に行い、修繕が必要なものは町が修繕を行っています。

今後の整備として、消火栓は水道管の布設替え等で地上式から地下式に移設や新設を行い、防火水槽は区長からの要望あるいは公共施設の整備工事の状況を踏まえるとともに、不足地域の調査を行いながら充足率を高めてまいります。

設置場所の周知は、区長会等で消防水利の位置図を配布させていただき、地域でも消防水利の把握をしていただけるよう努めます。



地上式消火栓・街角消火器（新里地内）



格納箱の中身 1 管銃  
2 開栓棒・3 ホース

# 一 般 質 問



## 落 合 周 一 議 員

### ◆新型コロナウイルス感

### 染症のワクチン接種に

### ついて

#### 「準備状況を聞く！」

ワクチン接種についての情報は神川町の町民にはまだまだ伝わっていない状況とされます。集団接種の会場、町内外の医院での個別接種の方法、持病を持っている方、高齢者あるいは高齢者施設で働いている方の接種の優先度など、どのような基準を以って接種者を選ぶのか、また突然のキャンセル等でワクチンが無駄にならないように対応を考えているのか、接種のための会場、病院などに行くための交通手段を持っていない方のために、町として移動手段等のサービスを考えていただきたいのが町の対応を伺います。

#### 【答え】町長

「接種を工夫するとともに、送迎方法を考えます」

ワクチンの予防接種は市町村が実地主体となりました。町の主な役割としては医療機関との委託契約、接種会場の確保、接種券の作成、また一般相談への対応などです。医療従事者に続き、4月から65歳以上の高齢者が対象になりますが、現在本庄市児玉郡医師会と集団接種と個別接種併用で進められるように調整中です。接種会場は総合福祉センターとステラ神泉を予定しています。個別接種は町内外の医療機関や郡市のすべて、かかりつけの医療機関で接種が可能です。

町内は約4千人の高齢者がいますが、年齢を区切って個別に通知を案内する予定です。接種予定者のキャンセルなどの対応

ですが、接種の待機者名簿を作成して、ワクチンが無駄にならないように工夫していきます。

また移動困難な方への対応としてワゴン車等での送迎を考えています。



ワクチン接種イメージ



堀川光宣議員



神川町B & G海洋センタープールの現状

◆海洋センターのプール  
について

「施設の管理と今後について」

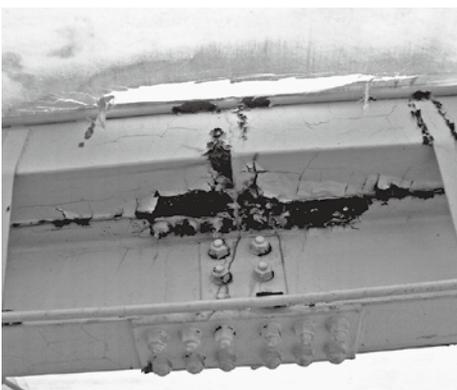
海洋センターのプールは、長い間使用されていないため、屋根周りのビニールシートの劣化がひどく、ぼろぼろです。このまま放置しておくのでしょうか。プールを再利用するのか、解体するのか、町の考えを伺います。



無償譲渡をされた施設です。昭和58年の開設以来、青少年の健全育成や地域住民の健康増進の核となる施設として、町民の皆様にご利用されていましたが、施設の老朽化等により平成20年度より休止しています。平成28年には側面のシートの剥がれた箇所を応急的に補修しましたが、強風や経年劣化により、現在屋根シートが破損している状況です。屋根シートについては、現状のまま放置を続けた場合、強風による飛散の危険性もありますので、早期に撤去したいと考えています。また、プールの解体は早急に進めます。

【答え】  
教育長  
「プールの解体を進めます」

B & G 海洋センターのプール施設は、昭和58年に B & G 財団によって建設され、昭和61年に



# 一 般 質 問



廣川 学 議員

## ◆結婚相談業務終了後の 婚活の考え方について

「事業終了後である今年度の現状及びイベントなどの実施が厳しいなかでの方針について」

神川町では結婚相談業務を令和元年度で終了し、心配して町に問い合わせなどは無かったのでしょうか？

町としては、これからは結婚相談ではなく、SAITAMA出会いサポーターセンターに登録することを推奨することだとすると、SAITAMA出会いサポーターセンターについて、もっと町の広報やホームページ等で周知するべきだと考えます。

そして、この状況下でイベントは軒並み中止となり、町でもイルミネーションは小規模となり、結婚サポーターにより毎年開催し、認知され始めていた『イルミネーションカフェ』も、令

和2年度は中止となってしまいました。

令和2年度の婚活事業としては、どのような事業となったのか、コロナが収束することが前提での施策では、令和2年度のように予定していたものが行えない可能性が高いと考えますが、令和3年度の婚活事業について、町の考えを伺います。

### 答え 町長

「オンラインでの出会いの機会を提供していきます」

町では社会福祉協議会に委託して、開設していた結婚相談所を、登録者数の減少により廃止しました。今後、問い合わせがあれば、丁寧に対応します。埼玉県が2018年10月に県内3か所で開設し、AIによるマッチングシステムとSAITAMA出会いサポーターの相談員が出会いから交際、結婚ま

でを支援をしているSAITAMA出会いサポーター事業に当初から参加をしており、広報紙等への掲載やパンフレットを設置して周知を図っています。指摘のあったホームページへの掲載と、検索しやすい工夫を行いました。

令和2年度は、イルミネー

ションカフェをはじめ、児玉郡市内の社会福祉協議会で共催している婚活事業も全て中止になりました。今後はSAITAMA出会いサポーターにつながることで、オンラインでのお見合いなどの出会いの機会を提供していきます。

埼玉で、  
恋しよう。

恋たまオンライン  
WEB面談  
WEBお見合い  
実施中!!

2018年10月開設から  
成婚退会  
88組



恋たまは 結婚を誠実に希望する独身男女に  
出会いの機会を提供する  
埼玉県の公的な結婚支援サービスです。

恋たまについて

入会申込

恋たまサポートセンターホームページより転載 (<https://koitama.jp/>)

# 一 般 質 問

## ◆まちづくりの基本的な考えについて

「まちづくりの課題（道路整備）と対策及び地域資源の活用と地域活性化について」

神川町のまちづくりには、道路整備をはじめ、働く場所の確保につながる雇用の創出などが必要と考えます。特に道路整備は生活の基盤と思います。神川町は国道254号線や462号線、県道上里鬼石線や矢納浄法寺線などの主要道路があります。道路整備の満足度は比較的低い状況にあります。これら主要道路をつなぐ路線も必要ではないでしょうか。新規の路線を含めた今後の道路整備によるまちづくりについて町の考えを伺います。

また、町内には山林や湖などの地域資源が数多くあると思います。特に山林は高い評価を受



野口弘吉議員

けているにもかかわらず、森林内の資源の未利用が見られることから、その有効活用が必要と考えます。町有林は各公施設で使われていますが、町内の民有林をはじめ、山間地域の資源を活用した地域活性化の考えについて町の考えを伺います。

## 答え 町長

「道路整備の推進と地域活性化の取組を検討します」

町では、国道及び県道、これらにつながる主要幹線道路の整備として、平成27年度から国庫補助金を活用して神川中学校の裏から八日市へ通じる町道1-7号線、また役場から東の方へ向かいます1-3号線、1-4号線及び神流川沿いの町道5180号線の改良を進めています。今年度は20路線23か所で側溝整備工事、舗装の打ち替え工事、また未舗装の道路の舗装



森林活用イメージ

工事等整備を行っています。引き続き町民が使いやすく、安心安全な道路整備を進めます。また、地域資源の活用と地域活性化として、町産材や県産材は、この役場本庁舎や現在建て替えが進められている丹荘保育所にも使用されています。災害防止等を図るための森林



道路改築工事（町道1-4号線）：令和元年度竣工

整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、令和元年度から森林環境税及び森林環境譲与税が創設されました。これらの財源を活用するとともに、森林組合等と連携を図りながら森林資源を活用した地域活性化の取組を今後検討します。

定例会の  
あらまし

令和3年第2回神川町議会定例会は、3月5日から17日までの13日間の会期で開かれ、町政に対する一般質問が行われたほか、町長から提案された令和3年度一般会計及び特別会計予算8件や、令和2年度の補正予算8件をはじめ、契約4件、条例の制定や改正等9件、人事案件5件の計34件の案件が審議され、原案どおり可決・同意されました。

なお、陳情書及び意見書は、不採択・否決されました。

令和3年度一般会計当初予算

62億1,000万円

(前年度比7.1%減)

13日間で、延べ99項目を審議

【事業名称】

神川町中小企業者等防犯設備設置費補助金

【事業費】

250万円

【事業内容】

町内で事業を営む中小企業者等が、その事業所等に犯罪の抑止、または、犯罪被害の防止に資することを目的として防犯設備を設置することに対し、防犯設備設置費補助金を交付する。



議会が注視する  
令和3年度の町の主な事業

(令和2年度補正予算の繰越明許費を含みます)



【事業名称】

新総合支所建設事業費 (基本設計委託料)

【事業費】

880万円

【事業内容】

神泉総合支所移転・新築等検討委員会の提言を受けて、町で検討した結果、現在の多目的交流施設のある敷地内に、新しく総合支所機能を備えた施設を建設するための基本設計の委託業務を行う。

【事業名称】

小学校のトイレ洋式化等改修工事

【事業費】

1億555万円

【事業内容】

丹荘小学校をはじめ、各小学校の和式トイレの一部について洋式トイレ改修工事を行う。丹荘小学校は、床の張替えや自動水洗化工事も併せて行う。



3月定例会議案一覧及び審議結果「予算」

議案名等と主な内容		審議結果
町 長 提 出 議 案	令和3年度神川町一般会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ62億1,000万円と定めるもの。(12ページ参照)	△
	令和2年度神川町一般会計補正予算(第8号) 新型コロナウイルス感染症の影響が継続するなか、中小企業者等の支援や公共施設での感染防止対策など。歳入歳出各1億8,691万7千円を減額し、補正後総額を歳入歳出各86億1,552万2千円とするもの。	○
	令和2年度神川町国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 歳入歳出各5,124万9千円を追加し、補正後総額を歳入歳出各15億6,389万円とするもの。	○
	令和2年度神川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出各253万2千円を減額し、補正後総額を歳入歳出各1億4,294万8千円とするもの。	○
	令和2年度神川町介護保険特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出各694万5千円を減額し、補正後総額を歳入歳出各12億1,540万3千円とするもの。	○
	令和2年度神川町営バス事業特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出各161万4千円を減額し、補正後総額を歳入歳出各2,282万7千円とするもの。	○
	令和2年度神川町観光事業特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出各25万8千円を減額し、補正後総額を歳入歳出各2,285万3千円とするもの。	○
	令和2年度神川町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出各632万9千円を減額し、補正後総額を歳入歳出各1億4,509万4千円とするもの。	○
	令和2年度神川町水道事業会計補正予算(第4号) 第3条予算の収益的収入から15万円を減額し、補正後の額を3億1,416万9千円とするもの。	○
	令和3年度神川町国民健康保険特別会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ15億336万5千円と定めるもの。	△
	令和3年度神川町後期高齢者医療特別会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ1億4,459万2千円と定めるもの。	○
	令和3年度神川町介護保険特別会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ11億4,475万6千円と定めるもの。	△
	令和3年度神川町営バス事業特別会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ973万5千円と定めるもの。	○
	令和3年度神川町観光事業特別会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ2,669万3千円と定めるもの。	○
令和3年度神川町公共下水道事業特別会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ1億5,805万2千円と定めるもの。	○	
令和3年度神川町水道事業会計予算 第3条予算の水道事業収益を3億1,285万1千円、水道事業費用を2億9,162万4千円と定め、第4条予算の資本的収入を1,184万円、資本的支出を1億3,081万円と定めるもの。	○	

※審議結果 ○全員賛成(可決) △賛成多数(可決) ×賛成少数(否決)

## ● ● ● 3月定例会議案一覧及び審議結果「条例・契約等」 ● ● ●

議案名等と主な内容		審議結果
町長 提出 議案	神川町職員の給与に関する条例及び神川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 職員区分の変更に伴い、改正を行うもの。	○
	神川町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例 医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部改正に伴い、改正を行うもの。	○
	神川町介護保険条例の一部を改正する条例 介護保険施行令等の一部改正に伴い、改正を行うもの。	△
	神川町矢納ふれあい体験館条例の一部を改正する条例 国土調査の確定に伴い、改正を行うもの。	○
	神川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例 子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、改正を行うもの。	○
	神川町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、改正を行うもの。	○
	神川町が本庄市に委託する一般旅券の申請受理及び交付等に係る事務の変更について 神川町が本庄市に委託する一般旅券の申請受理及び交付等に係る事務の変更と規約を変更することについて協議するもの。	○
	工事請負契約の変更について 防災行政無線（同報系）デジタル更新工事の請負契約を変更するもの。	○
	工事請負契約の変更について 河川改修工事（金鑽川・その2）の請負契約を変更するもの	○
	物品購入契約の締結について 丹荘保育所厨房機器購入について契約を締結するもの。	○
	物品購入契約の締結について 神川幼稚園園児送迎用マイクロバス購入について契約を締結するもの。	○
	町道路線の認定について 県道の一部移管に伴い、町道の新規路線を認定するもの。	○
	専決処分承認を求めることについて 神川町国民健康保険条例の一部を改正するもの。	○
	陳情・議員提出	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るため国へ意見書の提出を求めることに関する陳情書 文教厚生常任委員会では、「賛成多数」により採択されましたが、本会議では「賛成少数」により「不採択」になりました。
	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書 本会議で上記の陳情書が「不採択」のため、否決とみなされました。	×

※審議結果 ○全員賛成（可決） △賛成多数（可決） ×賛成少数（否決）

### 3月12日 文教厚生常任委員会を開催

3月12日（金）、全員協議会室において、文教厚生常任委員会に付託された陳情第1号「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るため国へ意見書の提出を求めることに関する陳情書」1件を慎重審査しました。

陳情提出者の出席を求め、提出理由の説明をいただき、質疑を行うとともに、保険健康課長による陳情内容に関連した町の現況説明に対する質疑を行い、神川町と近隣の状況を確認しました。



## 3月定例会議案一覧及び審議結果「人事案件等」

議案名等と主な内容		審議結果
町長提出議案	教育長の任命につき同意を求めることについて 福嶋慶治氏の任期満了に伴い、町長から再任案が提出され、満場一致で同意されました。	○
	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 教育委員会委員、竹内守氏の任期満了に伴い、渡邊孝広氏を任命することについて町長から推薦案が提出され、満場一致で同意されました。	○
	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 小島健司氏の任期満了に伴い、町長から再任することについて推薦案が提出され、満場一致で同意されました。	○
	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 栗本襄氏の任期満了に伴い、町長から再任することについて推薦案が提出され、満場一致で同意されました。	○
	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 設楽弘文氏の任期満了に伴い、町長から再任することについて推薦案が提出され、満場一致で同意されました。	○

※審議結果 ○全員賛成（可決） △賛成多数（可決） ×賛成少数（否決）

## 各議員の賛否の状況（全員賛成の議案等を除く）

議案名称	議決等の結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
		四方田繁男	桜沢 晃	田中 隆久	川浦 雅子	野口 弘吉	坂本 貴佳	清水 敏信	堀川 光宣	柴崎 愛子	廣川 学	落合 周一	赤羽奈保子	
町長提出議案	令和3年度神川町一般会計予算 (12 ページ参照)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	
	令和3年度神川町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	
	令和3年度神川町介護保険特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	
	神川町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	
陳情	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るため国へ意見書の提出を求めることに関する陳情書	不採択	○	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	—

○ 賛成 × 反対 — 赤羽奈保子議長（議事進行）は採決に加わりません。



### 3月29日 タブレット操作研修を開催

3月29日(月)、役場会議室において「タブレット機器の操作方法」の研修を行いました。研修は東京インタープレイ(株)の草刈裕二郎氏を講師としてオンラインで行われました。全国の自治体、議会でも導入が進んでいる議会のICT化について学びましたが、議員は慣れないタブレット端末の操作、オンラインによる研修に戸惑いながらも最新の通信技術について学びました。

\* ICT = 情報通信技術・通信技術を活用したコミュニケーション

# 議会日誌

※本日誌は、主に議長出席の行事を掲載しています。



25日 児玉広域圏例月監査  
 17日 議会運営委員会  
 16日 児玉郡市広域市町村圏組合議会定例会



写真① 養成研修



写真② 新規事業研修

1日 全員協議会  
 第1回臨時会  
 消防審議会  
 3日 ゲートキーパー養成研修  
 (※写真①)

29日 タブレット操作研修  
 26日 児玉郡市広域市町村圏組合定例会  
 25日 児玉広域圏例月監査  
 17日 第2回定例会(条例・補正・当初予算、採決等)  
 15日 社会福祉協議会理事会  
 12日 文教厚生常任委員会  
 (※写真②)

## 2月

27日 児玉広域圏例月監査  
 26日 臨時議会運営委員会  
 19日 総合計画審議会  
 14日 運営委員会  
 11日 利根グリーンセンター  
 10日 イルミネーション撤去作業  
 4日 成人式典  
 全員協議会

11日 令和3年度新規事業研修  
 9日 初予算説明等  
 8日 特別会計当初予算説明等  
 5日 第2回定例会(一般質問等)  
 1日 第2回定例会(一般質問等)  
 全員協議会

## 1月

## 3月

### 今月号の表紙

#### 下久保ダム

利根川支流の神流川に作られたダム(昭和43年完成)

洪水の調整や農業用水の確保、都市用水の供給などを目的にしている。下久保ダムの地下70mには、下久保発電所があり、最大1万5千キロワット(60ワットの電球25万個分)の電気がグリーンエネルギー(自然の力)としてつくられている。

#### 寄島の堰(神流川頭首工)

水争いを解消するために埼玉県営用水改良事業(昭和19~29年)により6カ所あった堰を統合し、神流川筋合口頭首工(現在の神流川頭首工)が出来ました。また、国営埼玉北部農業水利事業(昭和42~55年)等により頭首工の改修、畑地かんがい施設の整備が図られてきましたが、築造後約50年が経過し、老朽化や損傷している部分もみられるため、改修されました。(関東農政局ホームページより引用)

スマホで議会!

スマホでQRコードを読み込むと

「町HPから神川町議会のページ」が閲覧できます。

**\* 9月定例会は、9月7日(火) 午前9時から開催予定です。**

